

## 農業用ハウスの被害防止に向けた台風襲来前のチェックリスト

	チェックする内容	チェック欄
情報収集	台風の進路・勢力などについて最新の情報を確認していますか。 (台風の進路の東側＝右で被害大きい。台風の速度が速いと通過時に強風が吹き込む)	
周辺整備	ハウス周辺から飛来が予想されるものを片付けましたか。	
	施設周辺の排水溝やハウスの谷樋、縦樋等のゴミは取り除きましたか。 (ハウス脚部が水に浸かるとパイプが抜けやすくなる。樋が詰まるとハウス内に大量の水が浸入する恐れがある。)	
	燃料タンクやガスボンベ等はしっかりと固定され、バルブは閉じられていますか。	
破損倒壊対策	作付けしていないハウスの被覆材は取り外しましたか。	
	被覆材の破れはありませんか。(破れた箇所を補修テープ等で修繕)	
	ハウス妻部から1.5mの範囲に防風ネット(寒冷紗など)による補強をしましたか。	
	換気部(サト、谷部)に、被覆材の隙間など風の吹き込み口となる箇所はありませんか。	
	被覆資材のたるみを無くすため、緩んだハウスバンドの締め直しをしましたか。	
	被覆材の留め金具(ビニネット、スプリング、平行パイプジョイント)に緩みや外れ、腐食はありませんか。	
	筋かい、桁行パイプ(棟、母屋、肩)、梁、ブレスなどの留め金具に緩みはありませんか。	
	基礎(脚)部、接続部分、谷樋・(支)柱に腐食・サビはありませんか。	
	準備していた斜材を設置するなど応急的な補強はしましたか。	
	ハウスの出入り口から風が中に吹き込まないように、戸締りや引き戸・扉の点検(戸車の外れ、レールの傷み、かんぬきの設置、取っ手や扉のマイカー線での固定)をしましたか。	
	自動換気(天窓、側窓)装置を手動に切り換えましたか。(強風の際に、温度センサーが働き、開くのを防止)	
(換気扇のあるハウス) 換気扇をまわして排気することでハウス内を減圧し、被覆資材のバタつきを防止しましたか。		
停電対策	タンクに貯水しましたか。(灌水、薬剤散布、液肥散布、塩害対策などに使用)	
	(発電機がある場合) 非常用発電機を養液栽培装置、環境制御装置に接続しましたか。	
	自動換気(天窓、側窓)・遮光カーテンの手動開閉の操作器具や足場は準備できていますか。	

### 【ハウスの耐風速以上の強風が予想されるとき】





最新の気象情報により、ハウスの耐風速以上の強風が予想され、ハウスが倒壊する恐れのあるときは、被覆材をあらかじめ除去することや切断除去(風下側から切る)することを検討してください。なお、切断除去する場合は、事前に農業共済に連絡しておかないと支払いの対象にならない可能性があるため、予め手順を確認しておいてください。




〔裏面につづく〕

**農業用ハウスの台風（強風）への備え、できていますか？  
～ 日頃よりハウスの点検・補強を実施しましょう！ ～**

鹿行農林事務所では、パイプハウスの点検・補強方法について、具体的に紹介した動画を作成し、YouTubeで配信しています。パソコンでご視聴される方は、経営・普及部門（鉾田地域農業改良普及センター）ホームページから、また、スマホの場合は、以下のQRコードからご覧ください。

また、「自分でできるハウス強靱化実践マニュアル」（令和6年3月）、「農業用ハウスの被害防止に向けた台風襲来前のチェックリスト」についても、当ホームページに掲載しております。

題名	ハウスの補強方法	ダブルアーチの設置方法	妻面の補強方法	腐食脚部の補強方法
(時間)	(12分38秒)	(32分40秒)	(29分55秒)	(17分01秒)
内容	自力施工によるハウス補強の具体的な進め方について紹介	最も高い強度が期待できるダブルアーチの設置方法について紹介	高い強度が求められる妻面の補強方法（5つ）を紹介	錆により腐食した脚部を補強する「なかつぎ法」について紹介
QRコード				
配信開始	令和4年10月6日	令和5年3月30日	令和5年5月16日	令和5年7月6日

題名	筋交いの設置方法	連棟パイプハウスの補強方法（前編）	連棟パイプハウスの補強方法（後編）
(時間)	(16分30秒)	(8分40秒)	(21分13秒)
内容	ハウスを補強する上で基本であり、重要な筋交いの設置方法について紹介	アーチパイプの腐食状況調査について紹介	アーチパイプの腐食状況に対応した補強方法について紹介
QRコード			
配信開始	令和5年10月23日	令和6年2月1日	令和6年2月1日